



広報 あくな

第407号

住民基本台帳人口と世帯数	
(12月1日 現在)	
人口	30,287 (-25)
男	14,142 (-4)
女	16,145 (-21)
世帯数	9,541 (-2)
() 内は前月比	

昭和43年9月20日第3種郵便物認可・毎月1回10日発行
昭和55年12月10日鹿児島県阿久根市役所編集発行1部10円



車に気をつけよう

12月号

県の交通安全教室開かれる

「道路を歩くときは右側を歩きましょうね。」「信号は、青のとき渡るのよ。」

交通安全指導員のおねえさんの講話術に聴児たちも目をパチクリ楽しく聞き入っていました。

交通事故防止をねらいとして、今年十月一日スタートした県の交通安全指導員では、県内各地を巡回して交通安全を開き交通安全を呼びかけています。

市内では、折多保育所と阿久根幼稚園で行なわれ、聴児たちといっしょに交通安全体操のほか、映画や、紙芝居、講話による指導があり楽しい一日をすごしました。

阿久根幼稚園

今月の紙面

- 2ページ 市民会館改築工事完成
- 3ページ 農用地が有効に活用できます。
- 4ページ 総合開発計画に市民の声を
- 5ページ 9基の遊具を建設 アスレチック村
- 6ページ 母と子の会話 乳幼児医療費助成の手続き
- 7ページ わたしたちの学校 単人中
- 8.9ページ 市民のひろば 駅伝大会で赤瀬川(青年の部)が優勝ほか
- 10ページ お知らせ 産業祭のあんないほか

市民会館改装工事完成

会議・催し物にご利用を

市民の皆さんに大変不便をおかけしていました阿久根市民会館の改装工事がこのほど完成、装いも新たにオープンしました。建てられてから十五年を経て、市民の間から改装の要望が出ていたもので、市が、総工費八千八百五十八万円で、この十月から改装工事を進めていたものです。

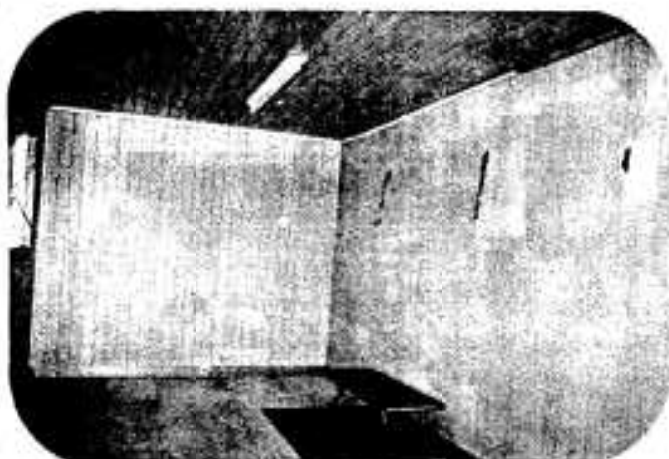
こんど改装されたものは、冷暖房の新設、照明、音響施設の改善など。

この完成によって市民の文化の拠点として大いに利用されるものと期待されます。

改装された会館を写真によって紹介します。



▲外かべもクリーム色に塗り変えられ、市民の文化の殿堂として期待される阿久根市民会館



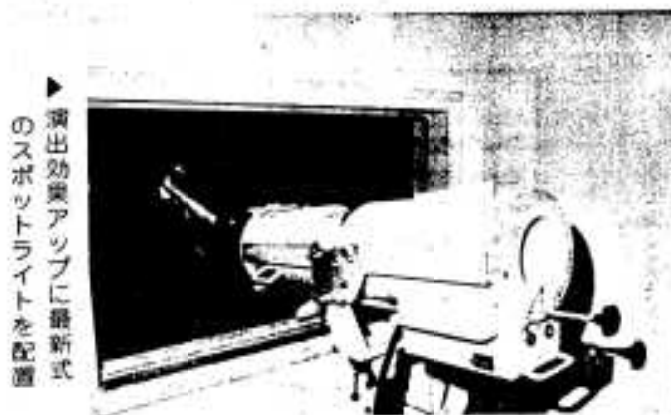
▲あらたに楽屋も建設され、出演者は安心して演技ができます。



▶県下でも最高レベルの音響施設



▲全館に配管された冷暖房施設によって、夏は涼しく、冬は暖かな会館に。



▶演出効果アップに最新式のスポットライトを配置

農用地が有効に活用できます



農地関係三法が成立・施行

農用地利用増進法

農地法

農業委員会法

農地はあるが、働き手がいない。もっと耕作地を広げたいが土地はうまく借りられるだろうか。このような悩みをお持ちの方はありませんか。

遊んでいる農地を有効に生かし、やる気のある人が農地を十分活用できるように——このほど農地関係の三つの法律が施行されました。三つの法律とは、農用地利用増進法（五十五年九月一日施行）、農地法の改正（同十月一日施行）、農業委員会法の改正（同九月二十日施行）です。

このうち農用地利用増進法を紹介します。

農用地利用増進法

面倒な手続きなしで農地の貸し借り、売り買いができます。

遊ばせている農地を貸せられるものなら貸したい。場合によっては売ってもよいと思っている人、あるいは、農地を借りるか、または買って経営規模を拡大したいと望んでいる人は、面倒な手続きをしなくても安心して貸し借りましたは売り買いができるようになります。

双方の間に立って納得のいくような利用条件を定めるなど、交渉は市の農業委員会で代行してくれま

市街化区域を除く全農地等が対象

貸し借り、売り買いができるのは、原則として市街化区域を除く市内一円で、農地のほか農業用施設用地（畜舎、温室など）農用地開発用地（いわゆる未墾地）、混牧林地なども含まれます。

貸出奨励金が支給されます。

農用地などを貸出す場合、貸付料金とは別に、十アールあたり、契約期間が三年から五年であれば一万円、五年以上の期間貸出ならば五千円の奨励金が契約当初

に交付されます。また、契約期間が六年以上の場合は、奨励金は倍額になります。

契約期間満了時には市の農業委員会が責任をもって返還

契約期間満了時には、離作料を要求されることなく返還されることになっており、農業委員会が責任をもってあたりります。また再び貸し出す時も希望に添うよう世話をしてくれます。

集落等の団体単位で自主的な土地改良事業などが行なえます。

集落、大字など地区単位で相談しあって作付地の集団化を図るための交換耕作や農地の貸し借りをしたり、機械や施設の共同利用による効率的な農作業がこれまでより簡単にできるようになりました。また、団体単位で自主的な土地改良事業も行なえることになりました。

農地を全部貸した人も農協の正組合員の資格をそのまま継続できます

自分の農地を全部貸した人でも引き続き、農協の正組合員の資格を持てる道が開かれました。

◎相談については、市農業委員会へ

誕生 おめでと

出生児	保護者	区名
鳴田 勇樹	隆	(上野)
黒崎 直人	照男	(一段)
若松 知里	三千廣	(牛之浜)
室屋 昭仁	保巳	(大尾)
牧内 健志	忍	(牧内)
築地高美雄	純人	(新町)
児玉 健一	利信	(上桑原)
平 千代子	一雄	(中村)
星野 兼博	時穂	(大丸)
前田 晃拓	浩志	(大丸)
田中 健士	末義	(寺山)
馬見新和希	一徳	(湖)
神之田留美	良治	(牧内)
新留 咲子	一男	(永田上)
牛ノ浜一樹	熊雄	(大尾)
濱崎 将一	謙相	(佐海)
濱崎 義人	義範	(本町)
寺地 絵美	正未	(尻中)
石坂 雅代	務	(海)
田平 勝志	祥三	(一段)
波留ひとみ	秀夫	(波留)
高橋 英作	敏和	(新町)
柳 麻衣子	隆博	(大川島)
松永 秀之	秀一	(牛之浜)
砂畑 勝	徹	(新町)
西園 理	佐知夫	(高之口)
中野明日香	洋一	(的場)
京田 耕平	良一	(瀬之上)
寺下 恵美	耕太郎	(奥之西)
米田 真澄	誠二	(橋之東)

総合開発計画に市民の声を

「阿久根市の発展策をみんなて語る会」を開く

市では、昭和五十六年度を初年度として、今後十カ年間の市の発展策を策定中ですが、この計画を充実した魅力あるものにするため、十一月十七日鶴川内地区を皮切りに二十七日まで、市内七つの地区で「阿久根市の発展策をみんなて語る会」を行ない、市民から意見を求めました。



意見や要望など出された「語る会」

この会には、地区から区長、小組合長、公民館長、市議会議員が、市側から関係職員が出席して行なわれ、農政や漁業など市の発展策について活発な意見や要望が出されました。

市ではこの会でも出されたことがらを充分取り入れ、よりよい総合開発計画を策定することになっています。



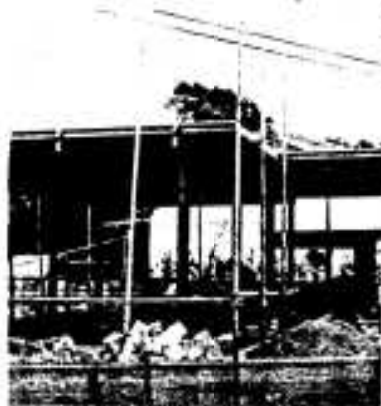
人権擁護委員に原崎一さん
任期満了にともない人権擁護委員として

原崎一さんが法務大臣から委嘱されました。
人権擁護委員は、人権を悩んでいる方の身近な相談相手として問題の解決に当たってください。

公民館建設すすむ

永田下など五カ所で村起こしにはコミュニティの場を、いま市内では多目的研修集会所(公民館)の建設が相次いで進められています。

建設される集会所は、地域農政整備事業と構造改善村落事業の一環として建てられるもので、事業費の五十万円は国庫補助。
鶴本浜、丸内、大谷、上原、水田下、梅之浦



建設中の永田下集会所

西の各部落で建設が予定されておりましたがすでに工事が始まった集会所もあり、来年の三月には全集会所が完成することになっています。

みんなで新生活運動をすすめてみましょう

年末、年始を迎えるにあたり、わたしたちは身近な家庭、職場、地域社会における日頃の生活を反省し、一人ひとりのくふうによってくらしの改善を図りましょう。

- 祝日には国旗をかかげましょう。
- 資源とエネルギーを大切にしましょう
- 交通事故を起こさないようみんなで気を付けましょう。

十二月は、源泉所得税の年末調整の月です。
年末調整とは、毎月の給料から徴収された税金の一年分を精算することです。
今年になって結婚したり、赤ちゃんと生まれた方など、年の中途で扶養親族に異動があった方は特に注意しましょう。

年末調整

りにつとめましょう。
自分からすすんであいさつをかわし、ぬくもりに満ちた家庭や地域づくりにつとめましょう。

「ご冥福を お祈りします」

- 中原キミ子 60 (水田上) 進
- 磯畑 ユリ 65 (上野) 水渡郡那
- 尾崎四郎右衛門78 (尾崎) 勇
- 中居 柳吉 87 (新町) 平塚正人
- 倉津 兼雄 53 (大川島) 一善
- 中村 トセ 55 (的場) 高志
- 牛之浜石右衛門86 (牛之浜) 勇三
- 川畑 巖 55 (一段) ヤス子
- 大田亀右衛門74 (灰無中) 又夫
- 下園 龜助 90 (灰無上) 幹
- 下園 貞助 86 (的場) ミエ
- 中村ミヨノ 65 (中屋敷) 登三
- 下園チヨケサ 74 (灰無中) 正志
- 神田フチノ 77 (仲仁田) 磯右衛門
- 中野清一郎 86 (仲仁田) 徳實
- 赤崎カメツツ 88 (高之口) 涉
- 横濱フエコ 63 (波留) 大重弘靖
- 赤崎 常恵 67 (高之口) 保
- 谷口 鶴吉 66 (尾崎) ヤス子
- 根比長次郎 79 (浦) 義治
- 前田 ツ子 66 (町) 松雄
- 鶴田ハルエ 65 (木佐木野) 力
- 新町 幸雄 65 (新町) ヒデ
- 濱崎 才藏 79 (新町) シズエ
- 園田 トメ 85 (山馬場) 朝一
- 大野 茂 42 (桐之下) まき子
- 大濱清右衛門84 (臨本浜) ミノ
- 竹原 義則 37 (八郷) 一子
- 小屋 宏 77 (古里) 守
- 松元 絢子 61 (下村) 景三
- 濱之上喜衛 85 (編之東) チカノ

六歳以下の乳幼児をお持ちの方 乳幼児の医療費助成 受給者証の手続きを

市では、六歳未満の乳幼児の医療費の一部を助成しています。次に該当する乳幼児をお持ちの方は早めに受給者証の交付を受けてください。

▼助成を受けられる乳幼児



子は親の宝

市内に住んでいる六歳未満の乳幼児、ただし歯科診療は一歳未満。▼登録の申請
保護者が健康保険証と印鑑を添えて手続きされ交付を受けてください。

▼助成される額
乳幼児一人につき毎月の保険診療費の自己負担分から二千円を控除した額、ただし、三万七千円をこえる分は健康保険で支払われます。

▼助成を受ける手続
病院の窓口で従来どおり自己負担金を支払い、診療日の一カ月分

をまとめて福祉事務所または、病院などで交付される「助成金支給申請書」に病院などの証明を受け、福祉事務所に提出していただきます。

市外、県外での診療で「助成金支給申請書」が必要の方は、福祉事務所に申し出てください。病院などの証明は受給者証を持参し、毎月10日以降に受けてください。

詳しくは市福祉事務所へおたずねください。



田と子の会話

子供の「うそ」には、大人の場合と違って、無意識に「気持ちの上ではごく自然に言っている場合があります。」

「うちのお父さんは、アフリカに猛獣狩りに行ったんだ。ゾウを捕まえてきたよ。」

話が進んでくると、夢と現実の区別がつかなくなってしまう。

また、他人の注意を引こうとして、すぐわかるような「うそ」をつく子供もいます。

痛くもないのに「おなか痛」と言っただけで母親にかまっても

らおうとするような場合がそれです。また、ふざけて「うそ」を言う場合もあります。

こういう子供には、まだ「うそ」に対する罪悪感がありませんから



うそ 子供の心理状態を見抜こう

一方的にしかりつけるのは考えもたない「うそ」です。

「うそ」をついていると、やがて本当のことを話しても信じてもらえなくなるなど、よく話し

て聞かせるのがよいでしょう。一方しかられるのを恐れてつく自己防衛的な「うそ」や、その場

のなりゆきからみえを張ってつく「うそ」もあります。――「意識的なうそ」です。

――手あつた？
――あつたよ

ともあれ、他人が迷惑をこうむるような「うそ」特に、集団生活の

約束ごとや決まりなど社会規範とか法律にふれるような場合には、厳しく叱る必要があります。

しかし、他人に迷惑がからず親子の間で済みますことができるよううその場合には、「うそ」を

ついていると気づいても、しつこく追及しないでたまされたふりをしての方がよい場合もあります。

子供にしてみれば、軽い気持ちから出たにもかかわらず、いつ手を洗ったのか、などとさらに問い詰めると、反抗心も手伝ってうそがうそを招きかたくな

にうそを押し通そうとすることにもなりかねないからです。

「うそは悪いことだ」と決めつけるのではなく、うそを言う子供の心理状態やその場の状況を見抜くのが大切といえるでしょう。

自衛官二等陸・海 空士募集

募集要項
▼受付期間 常時受付しています
▼応募資格
(1)十八歳以上二十五歳未満の日本国籍を有する男子
(2)昭和五十六年三月高校卒業予定者

▼試験
(1)試験期日及び試験場は受付時にお知らせします。
(2)試験科目 国語・数学・社会
作文・口述試験・身体検査

安定した待遇と明るい将来
▼身分 特別職国家公務員です
▼給与 初年度俸給月額九一、六〇〇円十カ月後一士に昇任して九九、六〇〇円
その外諸手当が支給されます。
▼応募手続 市役所市民課または直接白衛隊廣島地方連絡部川内出張所
(〇九九六〇二四〇一)へ

市民税・保険税の納期は12月25日までです。

本校は、阿久根の市街地から約

わたしたちの学校

隼人中学校

学級数 複式2学級
生徒数 20人
校長 松崎 四郎



学校のあゆみ

昭和22年4月出水郡三笠村立隼人中学校隼人分校として市内隼人八郷に創設されたのがその前身です。以来約9ヶ年の分校時代のうち昭和31年4月1日阿久根市立隼人中学校として独立、現在に至っています。

本校の歴史を語るときにどうしても欠かせないのは9ヶ年の分校時代のあゆみです。分校時代の卒業生150名、独立校隼人中学校となってからは390名の卒業生を送り出していますがへき地に創設されたこの分校を校区民は勿論、歴代職員、生徒が分校の発展と伝統の樹立に日夜たゆまない努力を継続したものです。即ち、バレー部においては昭和28年、29年、30年と連続して都大会で優勝、県大会に出場して隼人分校の名声を広めました。

スポーツ面だけでなく、昭和29年に「各分校の知能指数と標準学力との関連について」のテーマで研究公開を開催、学力面の充実にも意欲を示してきました。こうした先進者たちの営営として築いた伝統は独立後の隼人中学校にも引き継がれ、現在男子生徒全員が剣道部、女子はテニス部に所属し平日は勿論、土・日曜はスポーツ少年団として練習に励んでいます。学習活動面においては昭和36年産業教育の研究指導校として、昭和46年には研究協力校として研究公開、昭和51年から52年にかけて文部省指定学校生徒指導研究推進校として研究公開の成果をあげる等分校時代からの一貫した伝統に更に磨きをかけています。しかし、一方一時期に70~80名にもおよんだ生徒数は年ごとに減少して現在へき地1級の指定を受け、全校生徒僅か20名の小規模に至りました。そして今、また昭和26年に校区民の総力をあげて建設され、540名におよぶ卒業生を育んだ木造校舎が改築され新しい時代に対応した教育活動実践の場として校区の文化の殿堂としての近代的鉄骨校舎に生まれ変わります。

十八キロ余り、長島を対岸に望みまるで絵ハガキを見るような景観の地にあります。全校生徒二十名という小規模ですが、他校に負けないよう勉強やスポーツに励んでいます。朝、登校の際まず校門で一礼して一日のスタートが始まります。授業が始まるまで二十分間全員読書活動に取り組みます。教室には「現在私が読んでいます」という大きなカードが掛けてあり一冊本を読み終るとグラフに書名を書き、誰が今まで何冊どんな本を読んだか一目でわかるようになってい

ます。授業中は、小人数のため真剣になり、入学後すぐ全員に指導される授業の際のエチケット十か条が(一、ベルの合図前に机、腰掛を整頓し、間隔を正しくとり教卓や黒板その他学習用具を整える等々)毎時間の授業に生かされています。行事としては、小学校と合同でおこなう運動会。これは、それぞれ地域ぐるみで盛大におこなわれます。全員が力を合わせて踊りや歌・劇などのある文化祭も楽しみの一つです。三学期には、厳寒のさ中に登校時間を少し早めて数日

間おこなう耐寒訓練。二月には立志式もあります。これは二年生が父母を前に「立志の誓い」を読みあげます。課外クラブ活動の剣道は、一年生も含め男子十四人中十三人が初段をもっており、毎日練習に励んでいます。へき地ということで買物、通院高校への通学など不便な面もありますが、すばらしい自然の美しさに恵まれ、さらに今度からは新しい校舎で学校生活を楽しんでいくと思えます。

おたより 隼人中学校生徒会

公給領収証を受け取りましょう

私たちが料理店や旅館などで飲食宿泊等をした場合、料金といっしょに税金(料理飲食等消費税)も支払うことになっています。

料理店などの経営者は、料金とひきかえに、税金を納めたしるしの公給領収証をお渡しします。この公給領収証は、料理飲食料金等の内訳を明らかにしたもので、経営者は、発行した公給領収証をもとに税金額を算出し、県に申告納税することになっています。

料理飲食等消費税の納入を確実にするため、料理店などを利用したときは必ず公給領収証を受け取りましょう。

なお、料理飲食等消費税は利用料金の1割ですが、次の場合は免税点以下のため公給領収証を発行しないこともあります。

- 飲食店等 一人一回の料金が二千元以下
- チケット食堂 一品の価格が千円以下
- 旅館 一人一泊の料金が四千円以下

☆料理店・バー等は、免税点はなく、すべて公給領収証が発行されます。

今年も残り少なくなりました。健康に注意し、家族そろって新しい年を迎えましょう。



市民のひろば

赤瀬川(青年の部)が優勝 市内駅伝大会



午前10時一斉にスタート

第二十九回市内一周駅伝大会は駅伝日和に恵まれた十一月二十三日、青年団、職場、一般から二十九チームが参加して行なわれました。

コースは、臨本山仁田をスタート折多、鶴川内を通り尾崎、弓木野を経てゴールの大川中学校までの八区間二十五・二キロほど。

午前十時神ノ田陸協会長の号令で一斉にスタート、各地区で抜きつ抜かれたの熱戦が展開されました。青年団の部では赤瀬川が、一

般混成の部では大川陸友会、職場の部ではセンチクがそれぞれ優勝しました。

阿久根の初冬の名物行事となったこの大会、沿道には多くの市民がつかめかけ力走する選手にさかなな声援を送っていました。

成績は次の通りです。

○青年団の部 優勝、赤瀬川(野畑・根比・轟・根比(替)・田平・柏木(勝)・柏木(茂)・佐海・中津浜)一時間30分11秒 二位、三笠 三位、折多

みなさんの廻りで起きた出来ごと、ニュース話題などお寄せください

○一般混成の部 優勝 大川陸友会 奥平(徳)・奥平(幸)・寺地(良)・川畑(詳)・寺地・牛之浜・川畑(初)春田 一時間21分45秒 二位 阿久根中OB 三位 三笠陸友会A

○職場の部 優勝、センチク(西田・後藤・長山・石沢・松下 吉田・東園・新保) 一時間26分2秒 二位、市役所走ろう会A 三位 阿久根市農協A

男女とも阿久根校区が優勝 校区対抗ナイターバレーボール大会

第七回校区対抗バレーボール大会は、各校区から男女二十六チームが参加して、十一月十八日から二十日までの三日間市民体育館と勤労センターで行なわれ、男女とも阿久根校区が優勝しました。

この大会は参加者を年代別に制限して行なわれました。

成績は次のとおりです。

○男子 優勝 阿久根A 二位 大川B 三位 鶴川内A 三笠A
○女子 優勝 阿久根A 二位 阿久根B 三位 大川A・折多



熱戦をくりひろげた
校区対抗バレーボール大会

一ツルに11個重さ18キロ

市内瀬之浦上の早水清美さん(45)の畑から掘り出されたもの。清美さんも「とくにこやしややらんじやつたつどん……とびっくり

市職員の神ノ田智美さんも持ちあげるのに「苦勞、おもか、おもか」とへとへと。

市役所の玄関に飾られ訪れる市民の目をうばっています。



社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。

川畑秀雄(的場) 富吉元美(佐海) 根比ヨシ(陳之尾) 宇都俊一(波留) 倉津一善(大川島) 谷口アヤ子(尾崎) 中野徳實(長迫) 根比義治(浦) 赤崎涉(高之口) 大田カネギク(鈴木段) 赤崎和彦(高之口) 大浜シノ(臨本浜) 中村登三(中屋敷) 岩崎武夫(柳) 下園正志(南畑) 浜崎シズエ(本町) 水流都郎(上野) 鶴田秀吉(木佐木野)

○特志寄付
火災見舞お札 下園正志

在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時まで、急患の方以外はご遠慮ください。

12月28日

懇切医院 ②0263(高松)
林 病院 ③0836(本町)
石原医院 ⑥0045(鶴之東)

12月29日

阿久根内科 ②0578(新町)
田中医院 ③0553(大九)
浜之上医院 ⑤2600(臨馬場)

12月30日

創立二十周年を祝う

大川保育所



二十周年を記念して園児によるおゆうぎ

創立二十周年を迎えた大川保育所で、十二月三十日川畑市長ら関係者が出席して記念式典が行なわれました。

式では、川畑市長が「大川地区は教育熱心なところ、二十周年を機会にさらに幼児教育充実のため努力を」とあいさつ。

園児四人が「二十年たったと聞いてびっくり、ぼくたちも負けないようがんばります」とお礼をのべました。

このあとおゆうぎ会に移り「ねずみの花嫁」などおどりを披露し、つめかけた父兄ら喜びました。

にぎわった文化祭

11月29・30日の2日間新装の市民会館で文化祭が開催され、多くの市民が詰めかけにぎわいました。今年文化祭には、展示部門、演芸部門に35団体が参加。ホールでは器楽演奏や踊り、郷土芸能などが披露され、また各会議室では作品展示が行なわれ大盛況。日は空指学校の不用品交換会や切手展なども大盛況で人気をよんでいました。



このほか、瀬之浦児童館でも十周年記念式典が行なわれ、おゆうぎ会などで一日にぎわいました。

◎新しい民生児童委員が決まりました。

十二月一日付で新しい民生児童委員に六十人が選任されました。

民生児童委員は、福祉事務所との連絡をとりながら、受持ち区域で生活に困っているかたや、母子家庭、心身に障害のあるかたなどの相談相手になるなど福祉増進のための助言指導をします。任期は三年、みなさんの区域の民

生児童委員は区長さんを通じてお知らせします。

▽編集室より

何かと話題の多かった一九八〇年もあとわずかとなりました。「広報あくね」を一年間ご愛読いただきありがとうございます。来年も、みなさんと市政をつなぐよきパイプ役として頑張りたいと思いますので、今後ともよろしくお願いたします。

共同募金のご協力

ありがとうございます

十月一日から行なわれた共同募金には、皆さまから暖かい善意が寄せられ三百五十万一千四百四十三円の募金をいただきありがとうございます。募金をいただきましたままの浄財は恵まれない方々のため役立たせていただきます。

歳末たすけあい募金も始まりました。引き続きご協力をお願いします。

共同募金実績報告

募金	募金額 円
戸別大口	3,170,560
法人	81,583
街頭	65,000
職場	18,500
パッチ	38,300
計	127,500
	3,501,443

社会福祉協議会

犬はつないで飼いましょう。



お知らせ

市民へのサービスに 市民会館で産業祭

12月20・21日の二日間

市内で生産される農産物や商業製品を展示、即売する産業祭が十二月二十日から午後四時までと、二十一日午前九時から午後三時までの二日間市民会館で開催されます。この産業祭は、市内の生産品を一並に展示し、品質を競い合うことによって、生産意欲を向上させ、お互いの理解を深めるといふもので、年に一度の消費者へのサービスデーとなっています。

当日は野菜、花、茶などの農産物のほか、丸干し、きびご、うになどの水産加工品が市価の二・三割引で即売されますので、年末年始のお買い物にご利用ください。

生命保険料控除額払込 証明書の発行について

阿久根郵便局

みなさまから払込みをいただいている簡易保険の払込証明書は、次のとおり発行しています。

▼団体で払込されている方の窓口で申込みされますとすぐ差しあげます。

建設業者の審査について

▼審査の手続き

官公庁などの発注する建設工事については、適正に行われるようまず、「経営事項審査」により建設業者の審査を行っています。

▼審査の対象
公共性のある施設または工作物に関する建設工事の入札に参加しようとする建設業者

▼審査の相手
～鉄道・堤防・ダム・港湾施設・上下水道・学校・庁舎・研究所・地方公共団体などの行う住宅に関する工事など

①審査申請書の提出部数
建設大臣許可を受けている者は三部、県知事許可を受けている者は二部を提出する。ただし、審査結果を知りたい場合にはそれぞれ一部を加える。

②提出期限
審査を受けようとする年の二月末日まで

▼その他
県の建設工事入札参加資格審査申請書は、経営事項審査申請書と同時に受け付けています。

▼問い合わせ先
詳しいことについては、県庁監理課（☎〇九九-〇六八一-一内線三〇一八）へ。

県身体障害者更生指導所入所生募集

県身体障害者更生指導所では、機能回復訓練や洋服、時計、印章タイプ印刷、軽印刷などの職能及

▼集金人に払込みされている方
集金人から証明書を差しあげます
詳しくは郵便局の保険係
☎09967②0427へ

県立農業大学校 学生募集

県立農業大学校は、農業白世を志す青少年に対し、近代的な農業経営を行うのに必要な技術、経営

入所を希望される方は、福祉事務所、または県身体障害者更生指導所（鹿児島市小野町二八〇〇99205一六五―七）

び社会適応などの諸訓練を行い、身体の不自由な方々の社会復帰を図っていますが、ただいま昭和五十六年度入所生の募集を行っています。

管理能力などを養い、優れた農業後継者を育成するため設立された学校で、今春四月には初の卒業生百七人を県内各地に送り出しました。

学部	学科	人員
畜産第一学部	肉用牛科	四十人
畜産第二学部	酪農科 養蜂科	二十人
園芸学部	野菜園芸科 花き園芸科	五十人

昭和五十六年度も次の要領で学生を募集します。

▼募集定員

▼修学年限 二年

▼受験資格 全ての要件を満たす者
(1)高等学校を卒業した者もしくは卒業見込みの者。又はこれらと同等以上の学力を有すると認められる者。

成人式の案内

▼期日 昭和五十六年一月五日(月)九時から受付十時式典

▼場所 阿久根市民会館大ホール

○式に出席される方は、できるだけみなぎが出やすい服装で出席しましょう。また、一般の方々もできるだけ式典に参加して、新成人者の門出を祝福しましょう。

る者。

(2)在学中寄宿舎に入舎できる者

(3)卒業後農業に従事する見込みのある者。

▼願書受付期間
十二月二十日～翌一月十六日

▼願書提出先 鹿児島県立農業大学校（〒八九九-六六）鈴屋敷郡高千穂三五九八―四）

▼入学試験
(1)期日 昭和五十六年一月二十九日～一月三十日
(2)場所 県立農業大学校本部

▼合格発表 昭和五十六年二月十七日

▼問い合わせ先
願書の請求その他詳しいことについては、県立農業大学校（☎〇九九五七-②二八一四）へお問合わせください。

電報電話局から

12月10日から、長島町平尾地区の地集電話が一般電話に変わりました。

これに伴い電話番号も変更になりましたので、長島町電話帳の臨時版を作成しました。ご希望の方は局の窓口で差しあげます。

○年末年始の交通事故防止運動
12月15日から1月10日まで